

福生市立学校における英検の実施（「英検福生モデル」）について

「福生市英語教育推進計画（平成28年3月）」に基づく「英検福生モデル」の実施

国の動向

○学校の授業における英語力評価及び
入学者選抜における**英語の資格・検定
試験の活用を促進**

（「英語力評価及び入学者選抜における資格・検定試験の
活用促進に関する行動指針」平成27年3月17日）

○生徒の着実な英語力向上を目指し、国
及び県で明確な達成目標を設定：

「中学校卒業段階で**英検3級程度以
上50%**を達成（第2期教育振興基本計画）」

（「生徒の英語力向上プラン」平成27年6月5日）

英検の概要

○**実用英語技能検定（英検）**

コミュニケーションに欠かすことので
きない「読む」「書く」「聞く」「話
す」の4技能を的確にバランスよく測
定することを目的とした検定試験

○初歩段階の5級から、幅広い分野で通
用する1級までの**7つの級**を設定

○高等学校入試優遇校

全国1,300校

（国立1、公立879、私立420）

東京都（公表校のみ）133校

（公立17、私立116）

「英検福生モデル」

○導入の意義

国際色の豊かな本市においては、子どもたちにコミュ
ニケーション能力を育成することは重要な教育課題で
ある。英検は子どもたちの英語によるコミュニケーション
能力の見える指標となり、英語を学ぶ動機付けに
つながる。これらのことから本市において「英検福生
モデル」を導入するものである。

○英検の公費による受験

対 象	受験級
中学校第3学年全生徒	3 級
小学校第6学年全児童	5 級

中学生：平成28年度より完全実施

小学生：平成28・29年度は移行期間。希望者のみ受験。

平成30年度より完全実施

3級：身近な英語を理解し、また使用することができる。

5級：初歩的な英語を理解することができ、またそれを使
って表現することができる。

○協会提供の教材の活用（無償）

(1) **スタディギア**（平成27年9月全校導入済）

英検2級～5級の一次試験、二次試験対策

Web学習プログラム

受験対象以外の学年においても英語授業及び
自宅学習で活用

(2) **英検 IBA (Institution Based Assessment)**

（平成28年6月～7月各校で実施予定）

英検を受験する前に取り組むことで、英検のどの
級を受験したらよいか、**自分の実力が事前にわか
るテスト** 試験時間45分：授業で実施可能

平成28年度の予定

4月 新学年への**スタディギア導入**

5月 小・中学校英検取得状況調査

（中学生3級以上取得者：63名

小学生5級以上取得者：16名

<平成27年度実績>）

6～7月 各学校で**英検 IBA**実施

→**受験級の決定**

10月7日（金）

英検一次受験実施

（小・中学校全校実施は26市初）

11月6日（日）

英検二次（福生市特別会場を予定）

【予算について】

「英語教育推進事業」として、

「英検福生モデル」を予算計上

（平成28年度予算）

受験料 3級：2,800円、5級：1,500円

必要な受験料 ▲1,720,000円

協会からの運営費補助 △ 263,750円

実質負担 1,456,250円

（小6、中3ともに最大400名受験した場合）

<想定受験者数>

小6：70名（各校10名程度）

中3：402名（全員受験）

【到達目標】

小学校：受験率20%

中学校：3級以上取得率30%